

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス
コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ 主計課長
四半期報告書提出予定日 2021年8月6日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 部谷 俊雄

(氏名) 内田 一弘

TEL 082-245-5151

特定取引勘定設置の有無 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	35,867	—	10,499	—	7,110	—
2021年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 5,953百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	22.89	22.88
2021年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は2020年10月1日設立のため、前年同四半期の計数及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	11,420,157	518,909	4.5
2021年3月期	11,009,572	516,880	4.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 518,678百万円 2021年3月期 516,632百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	12.00	12.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 当社は2020年10月1日設立のため、2021年3月期第2四半期末までの計数は記載しておりません。
2. 2021年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社広島銀行が1株当たり12円の間配当を実施しており、当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり24円に相当します。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	—	9,500	—	30.59
通期	31,500	1.5	22,000	2.0	70.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2020年10月1日設立のため、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	312,370,921 株	2021年3月期	312,370,921 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2022年3月期1Q	1,843,372 株	2021年3月期	1,897,128 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	310,510,441 株	2021年3月期1Q	— 株
------------	---------------	------------	-----

(注) 当社は2020年10月1日設立のため、前年同四半期の計数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報		P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明		P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明		P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明		P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記		P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表		P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書		P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項		P. 6
(継続企業の前提に関する注記)		P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)		P. 6
(会計方針の変更)		P. 6
(追加情報)		P. 7
2022年3月期第1四半期 決算説明資料		P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は358億67百万円、経常費用は253億68百万円となりました。この結果、経常利益は104億99百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は71億10百万円となりました。

（2）連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比4,106億円増加の11兆4,201億円、負債は前連結会計年度末比4,086億円増加の10兆9,012億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比21億円増加の5,189億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等（譲渡性預金含む）は前連結会計年度末比2,146億円増加の8兆8,846億円、貸出金は前連結会計年度末比1,919億円増加の6兆6,727億円、有価証券は前連結会計年度末比947億円増加の1兆5,745億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2021年5月12日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
現金預け金	2,580,736	2,699,927
コールローン及び買入手形	942	970
買入金銭債権	7,533	7,199
特定取引資産	6,501	6,649
金銭の信託	45,727	43,882
有価証券	1,479,829	1,574,528
貸出金	6,480,841	6,672,711
外国為替	15,463	15,634
リース債権及びリース投資資産	60,231	58,963
その他資産	129,018	134,679
有形固定資産	110,904	111,901
無形固定資産	9,308	9,014
退職給付に係る資産	85,864	87,167
繰延税金資産	1,487	1,443
支払承諾見返	36,251	36,127
貸倒引当金	△41,072	△40,644
資産の部合計	11,009,572	11,420,157
負債の部		
預金	8,344,597	8,400,861
譲渡性預金	325,478	483,753
売現先勘定	255,685	275,595
債券貸借取引受入担保金	382,445	510,655
特定取引負債	3,607	3,805
借入金	1,024,872	1,091,412
外国為替	1,985	1,703
信託勘定借	47	41
その他負債	90,468	69,919
退職給付に係る負債	670	677
役員退職慰労引当金	96	99
睡眠預金払戻損失引当金	1,745	1,610
ポイント引当金	137	126
株式給付引当金	609	640
固定資産解体費用引当金	768	538
特別法上の引当金	28	28
繰延税金負債	9,588	10,110
再評価に係る繰延税金負債	13,605	13,540
支払承諾	36,251	36,127
負債の部合計	10,492,691	10,901,247

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	25,209	25,209
利益剰余金	361,215	364,525
自己株式	△1,311	△1,274
株主資本合計	445,112	448,460
その他有価証券評価差額金	27,327	28,255
繰延ヘッジ損益	△1,938	△3,670
土地再評価差額金	27,781	27,638
退職給付に係る調整累計額	18,348	17,994
その他の包括利益累計額合計	71,519	70,217
新株予約権	126	126
非支配株主持分	121	104
純資産の部合計	516,880	518,909
負債及び純資産の部合計	11,009,572	11,420,157

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)	
当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	
経常収益	35,867
資金運用収益	17,728
(うち貸出金利息)	14,227
(うち有価証券利息配当金)	2,910
信託報酬	42
役務取引等収益	8,041
特定取引収益	1,188
その他業務収益	6,224
その他経常収益	2,642
経常費用	25,368
資金調達費用	887
(うち預金利息)	235
役務取引等費用	2,557
その他業務費用	5,495
営業経費	15,005
その他経常費用	1,422
経常利益	10,499
特別利益	0
金融商品取引責任準備金取崩額	0
特別損失	376
固定資産処分損	26
減損損失	350
税金等調整前四半期純利益	10,123
法人税、住民税及び事業税	1,882
法人税等調整額	1,129
法人税等合計	3,011
四半期純利益	7,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,110

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)	
当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	
四半期純利益	7,112
その他の包括利益	△1,158
その他有価証券評価差額金	927
繰延ヘッジ損益	△1,731
退職給付に係る調整額	△353
四半期包括利益	5,953
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	5,952
非支配株主に係る四半期包括利益	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減する方法により、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、これによる利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準の適用に伴うものであり、当社は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が195百万円減少、特定取引資産が31百万円増加、その他資産が11百万円減少、特定取引負債が211百万円増加、その他負債が418百万円増加、繰延税金負債が189百万円減少、繰延ヘッジ損益が225百万円減少、1株当たり純資産額が1円35銭減少しております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定）

前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等 注記事項（重要な会計上の見積り）」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

2022年3月期第1四半期 決算説明資料

1. 損益の状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

- 広島銀行に加え、ひろぎん証券、しまなみ債権回収、ひろぎんリース、ひろぎんITソリューションズが大きく寄与し、**連結粗利益は前年同期比15億80百万円増加致しました。**
- このほか、与信費用の減少と株式等売却益の増加を主因として、**経常利益は前年同期比42億24百万円増益の104億99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比26億19百万円増益の71億10百万円となりました。**

【広島銀行 単体】

- 子会社からの受取配当金(資金利益)の減少(24億14百万円)によりコア業務純益は前年同期比15億87百万円の減益となったものの、与信費用の減少と株式等売却益の増加を主因として、**経常利益は前年同期比9億53百万円増益の103億5百万円、四半期純利益は前年同期並みの74億17百万円となりました。**

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:百万円)

		2022年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2021年3月期 第1四半期 (3か月) (広島銀行連結)	【参考】 2021年3月期 (12か月)
連結粗利益	1	24,285	1,580	22,705	95,220
資金利益	2	16,840	86	16,754	66,805
役務取引等利益	3	5,526	1,145	4,381	19,524
特定取引利益	4	1,188	519	669	4,134
その他業務利益	5	729	△ 170	899	4,755
営業経費 (△)	6	15,005	331	14,674	57,800
与信費用 (△)	7	899	△ 996	1,895	11,216
貸出金償却 (△)	8	573	573	-	1,173
個別貸倒引当金繰入額 (△)	9	△ 14	△ 479	465	8,616
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	327	△ 1,036	1,363	1,120
貸出債権売却損等 (△)	11	12	△ 95	107	308
償却債権取立益等	12	0	△ 41	41	1
株式等関係損益	13	1,970	2,020	△ 50	4,517
持分法による投資損益	14	-	△ 43	43	181
その他	15	148	1	147	138
経常利益 1-6-7+13+14+15	16	10,499	4,224	6,275	31,042
特別損益	17	△ 375	△ 382	7	△ 107
税金等調整前四半期(当期)純利益	18	10,123	3,840	6,283	30,934
法人税等合計 (△)	19	3,011	1,220	1,791	9,360
四半期(当期)純利益	20	7,112	2,621	4,491	21,574
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△)	21	1	1	-	-
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	22	7,110	2,619	4,491	21,574

(注) 1. 当社は、2020年10月1日設立のため、2021年3月期第1四半期の連結計数はありませんが、参考として広島銀行を親会社とする旧組織の2021年3月期第1四半期の連結計数と比較しております。

2. 「連結粗利益」は、(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用＋信託報酬)＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)で算出しております。

【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

		2022年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2021年3月期 第1四半期 (3か月)	【参考】 2021年3月期 (12か月)
業務粗利益	1	22,181	△ 2,341	24,522	89,734
(うちコア業務粗利益 1-7)	2	(22,359)	(△1,566)	(23,925)	(86,524)
資金利益	3	18,070	△ 2,270	20,340	70,223
役務取引等利益	4	3,764	600	3,164	13,978
特定取引利益	5	194	66	128	809
その他業務利益	6	152	△ 737	889	4,724
(うち国債等債券関係損益)	7	(△178)	(△774)	(596)	(3,210)
経費(除く臨時処理分) (△)	8	13,609	21	13,588	53,343
人件費 (△)	9	6,485	△ 340	6,825	25,786
物件費 (△)	10	6,095	247	5,848	22,754
税金 (△)	11	1,027	112	915	4,802
実質業務純益 1-8	12	8,571	△ 2,362	10,933	36,391
(コア業務純益 2-8)	13	(8,750)	(△1,587)	(10,337)	(33,180)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(8,750)	(△1,587)	(10,337)	(33,180)
一般貸倒引当金繰入額 (△)	15	328	△ 1,043	1,371	1,247
業務純益 12-15	16	8,243	△ 1,319	9,562	35,144
臨時損益 18-19+24	17	2,061	2,270	△ 209	△ 4,063
株式等関係損益	18	1,927	1,977	△ 50	4,545
不良債権処理額 (△)	19	521	33	488	9,896
貸出金償却 (△)	20	573	573	-	1,167
個別貸倒引当金繰入額 (△)	21	△ 65	△ 487	422	8,526
貸出債権売却損等 (△)	22	12	△ 95	107	201
償却債権取立益等	23	0	△ 41	41	0
その他臨時損益	24	655	327	328	1,287
経常利益 16+17	25	10,305	953	9,352	31,080
特別損益	26	△ 365	△ 360	△ 5	△ 56
うち固定資産関係損益	27	△ 365	△ 360	△ 5	△ 553
固定資産処分益	28	-	△ 12	12	14
固定資産処分損 (△)	29	15	△ 1	16	134
減損損失 (△)	30	350	349	1	434
税引前四半期(当期)純利益	31	9,939	593	9,346	31,024
法人税等合計 (△)	32	2,521	591	1,930	8,630
四半期(当期)純利益	33	7,417	1	7,416	22,393
与信費用 15+19 (△)	34	849	△ 1,011	1,860	11,143

2. 自己資本比率（国内基準）

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：億円）

	2021年6月末	2021年3月末比	2021年3月末
(1) 自己資本の額	4,158	76	4,082
(2) リスク・アセット等の額の合計額	38,389	△ 115	38,504
(3) 連結自己資本比率 (1)÷(2)	10.83%	0.23%	10.60%

（注）信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【広島銀行 単体】

（単位：億円）

	2021年6月末	2021年3月末比	2021年3月末
(1) 自己資本の額	3,870	80	3,790
(2) リスク・アセット等の額の合計額	38,159	△ 178	38,337
(3) 自己資本比率 (1)÷(2)	10.14%	0.26%	9.88%

（注）信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

3. 利鞘【広島銀行 単体】

（国内業務部門）

（単位：％）

	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	2021年3月期 第1四半期
(1) 資金運用利回(A)	0.83	△ 0.17	1.00
貸出金利回	0.82	△ 0.02	0.84
有価証券利回	1.29	△ 1.23	2.52
(2) 資金調達原価(B)	0.54	△ 0.08	0.62
預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
(3) 預貸金利鞘	0.21	0.05	0.16
(4) 総資金利鞘(A)-(B)	0.29	△ 0.09	0.38

（注）預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

4. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	2021年3月期 第1四半期
国債等債券関係損益	△ 178	△ 774	596
売却益	628	△ 343	971
売却損 (△)	806	431	375
償却 (△)	-	-	-
株式等関係損益	1,927	1,977	△ 50
売却益	2,446	2,073	373
売却損 (△)	103	103	-
償却 (△)	414	△ 9	423

5. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

（単位：億円）

		2021年6月末				2021年3月末		
		評価損益	2021年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	397	10	557	160	387	571	184	
株式	379	△ 52	438	58	431	466	34	
債券	25	24	49	23	1	44	42	
その他	△ 8	38	69	77	△ 46	61	107	
合計	397	10	557	160	387	571	184	

（注）非上場株式等については、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

【広島銀行 単体】

（単位：億円）

		2021年6月末				2021年3月末		
		評価損益	2021年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	397	11	557	159	386	571	184	
株式	379	△ 52	438	58	431	466	34	
債券	26	25	49	23	1	44	42	
その他	△ 8	38	69	77	△ 46	61	107	
合計	397	11	557	159	386	571	184	

（注）非上場株式等については、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

6. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1)貸出金残高の内訳

(単位:億円)

	2021年6月末			2020年6月末	2021年3月末
		2020年6月末比	2021年3月末比		
貸出金残高	67,309	859	1,901	66,450	65,408
事業性貸出等	50,653	398	1,839	50,255	48,814
個人ローン	16,656	462	62	16,194	16,594
住宅ローン	10,763	429	84	10,334	10,679
その他ローン	5,892	32	△ 22	5,860	5,914

(2)中小企業等貸出

(単位:億円)

	2021年6月末			2020年6月末	2021年3月末
		2020年6月末比	2021年3月末比		
中小企業等貸出残高	43,681	494	△ 475	43,187	44,156
中小企業等貸出比率	64.9%	△0.1%	△2.6%	65.0%	67.5%

(注)1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

7. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示不良債権額【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2021年6月末			2021年3月末
		2021年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	59	0		59
危険債権	526	△ 27		553
要管理債権	300	13		287
合計	885	△ 14		899
総与信額	68,135	1,901		66,234
不良債権比率	1.30%	△0.06%		1.36%

(注) 上記の2021年6月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、同計数は、広島銀行の定める自己査定基準に基づく2021年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

8. 預金等の残高【広島銀行 単体】

（単位：億円）

	2021年6月末			2020年6月末	2021年3月末
		2020年6月末比	2021年3月末比		
預金等残高	89,107	4,761	2,111	84,346	86,996
個人預金	55,702	3,441	1,217	52,261	54,485
法人預金	27,679	2,075	174	25,604	27,505
公金・金融預金	5,724	△ 756	719	6,480	5,005

（注）預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

9. 総預り資産残高【広島銀行＋ひろぎん証券】

（単位：億円）

	2021年6月末			2020年6月末	2021年3月末
		2020年6月末比	2021年3月末比		
総預り資産残高	104,512	4,774	1,860	99,738	102,652
広島銀行	99,879	4,369	1,954	95,510	97,925
預金等	89,107	4,761	2,111	84,346	86,996
非預金商品	10,771	△ 393	△ 158	11,164	10,929
投資信託	1,681	△ 273	△ 49	1,954	1,730
公共債	1,611	△ 371	△ 88	1,982	1,699
年金保険	3,930	△ 371	△ 113	4,301	4,043
金融商品仲介等	3,548	622	93	2,926	3,455
ひろぎん証券 （除く金融商品仲介）	4,633	406	△ 93	4,227	4,726
非預金商品合計	15,405	13	△ 250	15,392	15,655

 （注）1. ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。

2. 「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。